

職工代表者

大塚千代松殿

外三名

理由書

一、個人金規定ニ成績ノ如何ニ関ス一人前日最底式給額ヲ要求スルハ偉大
 二、個人金規定上詢ニ無理ナル要求デアル 去ル十九日發表ノ曾達製造部
 三、個人金規定ノ如キハ從來ノ獎勵金ニ比較シ非常ニ有利ニ且常一ニ
 四、個人金規定ニ給サレ得ルモノニテ職工ノ要求ニ副ヒ得ルモノデアル又其他
 五、部ニ於テ其成績ニ應ジ相當多額支給サレ或部ニ對シテハ偉大勵金
 六、代リ可ク特ニ昇給シテアルカラ各部ヲ通シ成績ノ如何ニ関ラズ多額
 七、最底獎勵金ヲ要求スルカ如キハ類例ナキ突飛ナル要求ニテ到
 八、感應シラレナイ

二、今回職工ヲ解雇シタニ就テハ會社デモ熟慮ノ上決行シタノデアリカラ

之ヲ復職シセルコトハ到底不可能ナトデアル

一、茲ニ於テ局面ハ急轉シ職工ハ急業ヲ以テ對抗スルノ事實アリシヲ以テ
 二、會社ハ職工中誠意業ニ服スルコトヲ拒ミタル者一名ニ對シ反省ヲ促ス
 三、バク出勤停止ヲ命ジタリ (翌朝全部前上言ヲ離シ誠意業ニ服スベ
 四、キ首申出タリ) 而シテ廿五日愈々全職工ノ急業ノ事實顯著トナリ
 五、作業継続不可能ニ陥レルヲ以テ同日午後二時會社ハ自衛上已ラ得
 六、ズテ通り休業ヲ發表セリ

揭示

一、本社職工ハ誠意業ニ服シ工程ノ増進ニ努ムベキニ拘ラズ曾達工場
 二、職工ノ状態ヲ見ルニ統ラニ急業ノ態度ニ出テ其程度愈々顯
 三、著トナレリ 斯クテハ會社ハ到底作業ヲ継続スルコト能ハザルヲ以テ
 四、已マテ得ズテ休業ス